

(所在地)
住所

(名称)
氏名

殿

税 務 署 長
財務事務官



令和 年分源泉所得税及び復興特別所得税の徴収猶予に関する通知書

あなたが下記の者から徴収する令和 年分給与等・公的年金等・報酬等に対する源泉所得税及び復興特別所得税について、同人から徴収猶予の申請があり、これに対し下記のように処理することとしましたから、承認のあった分については、「徴収を猶予する税額」欄記載の税額の徴収を猶予してください。

なお、申請が却下されたもの又は申請した猶予期間と異なる期間により承認があったものについて、すでに同人の申請に基づいて徴収を猶予している場合には、この通知に基づいて補正し、徴収不足となった税額は、速やかに徴収して納付してください。

(注) 給与等に関して徴収猶予をした申請者については、その税額の精算は本人の確定申告によって行うこととなりますから、年末調整を行う必要はありません。

なお、確定申告をしなければならぬ旨本人にもご指導くださるようお願いいたします。

記

申請者	申請内容					処理内容				
	給与等、公的年金等、報酬等の別			徴収猶予、還付の別		承認、却下の別		徴収を猶予する期間	徴収を猶予する税額	
	給与	年金	報酬	猶予	還付	承認	却下		全額	半額
住所 氏名								(自) . . (至) . .		
								(自) . . (至) . .		
								(自) . . (至) . .		

(注) 徴収を猶予する税額欄の「全額」及び「半額」は、徴収を猶予する期間内に支払を受ける給与等に対する税額的全額及び半額をいいます。

(規格 A 4)

源泉所得税及び復興特別所得税の徴収猶予に関する通知書

1 使用目的

「源泉所得税及び復興特別所得税の徴収猶予に関する通知書」は、源泉徴収義務者に対して徴収猶予の承認を行なった者及びその内容等について通知する際に使用する。

2 記載要領

項 目		記 載 要 領
申請内容	給与等、公的年金等、報酬等の別	該当欄に○印を付す。
	徴収猶予、還付の別	該当欄に○印を付す。
処理内容	承認、却下の別	該当欄に○印を付す。
	徴収を猶予する期間	徴収を猶予する期間（（自）及び（至））を記載する。
	徴収を猶予する税額	該当欄に○印を付す。